

次世代への土台づくりのために 89億9,997万円

の支出を行いました。

9月の定例議会で、平成24年度の一般会計と3つの特別会計、2つの公営企業会計の決算が認定されました。今回の特集では、その主な内容などを紹介します。

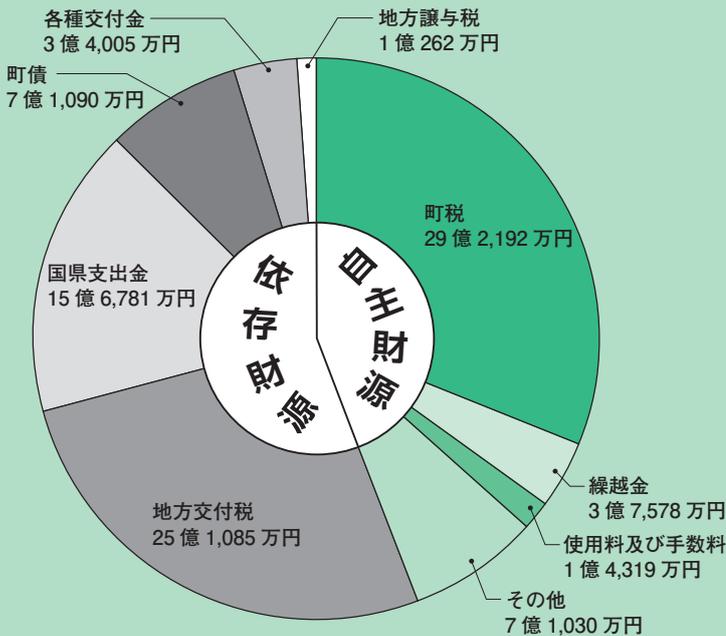
問い合わせ 総務課へ

平成24年度 決算 報告

一般会計収入

93億8,342万円

前年より3億6,592万円の増加



町に入った一般会計の収入額は93億8,342万円でした。内訳は、国、県に頼った依存財源が55.8%、町でまかなう自主財源が44.2%です。

【主な増減要因】（ ）は前年度比

- 地方交付税・・・+9,373万円（+3.9%）
普通交付税7,777万円増、特別交付税1,596万円増
- 国庫支出金・・・-1億5,901万円（-15.0%）
子どものための給付金（児童手当・子ども手当交付金）8,302万円減、安全安心な学校づくり交付金1億1,052万円減など
- 繰入金・・・+8,517万円（+190.5%）
財政調整基金繰入金2,500万円、まちづくり整備基金繰入金4,400万円など
- 町債・・・+1億976万円（+18.3%）
土木債6,110万円増、総務債3,090万円増など

平成24年度は、町制施行50周年の節目の年であり、第5次総合計画に掲げる「輝き」へ「安全安心」への豊かさ」をキーワードとする将来像の実現に向けて、町の発展を求めたJR海老津駅南側道路等整備事業などの重点プロジェクトに取り組みました。また、医療、福祉、防犯、防災など皆さんが安全で安心して生活することができるよう各種施策に取り組みました。その結果、平成24年度決算では、経常収支が3億4千814万円の黒字となり、岡垣町の財政状況を示す各種財政指標も良好な数値を保っています。

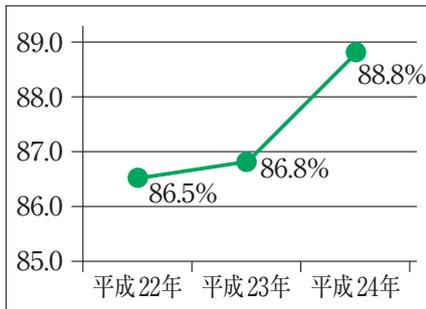
将来に向けて、安定した
行財政経営に努めます

一般会計の収入額は93億8千342万円、支出額は89億9千997万円となりました。収入と支出の差引額から平成25年度に繰り越す必要がある財源の3千531万円を除いた実質収支は3億4千814万円の黒字になりました。このうち、1億円を基金に積み立て、残りの2億4千814万円を平成25年度に繰り越しました。

実質収支は
3億4千814万円の黒字

経常収支比率

経常経費増加により増加傾向



基金

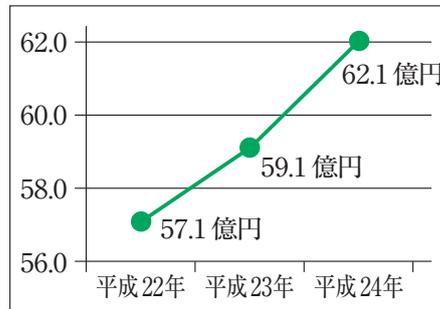
町の貯蓄残高は60億8,459万円



※土地開発基金などの定額運用基金を含む

町債

町の借入金残高は62億677万円



89億9,997万円

一般会計支出

前年より5億825万円の増加

町 が支出した一般会計の総額は、89億9,997万円でした。このうち人件費が14.4%、借入金を返済する公債費は5.7%を占めています。

【主な増減要因】()は前年度比

■人件費・・・-6,797万円 (-5.0%)

地方公務員共済組合等負担金2,167万円減、退職手当4,897万円減など

■扶助費・・・+4,536万円 (+3.3%)

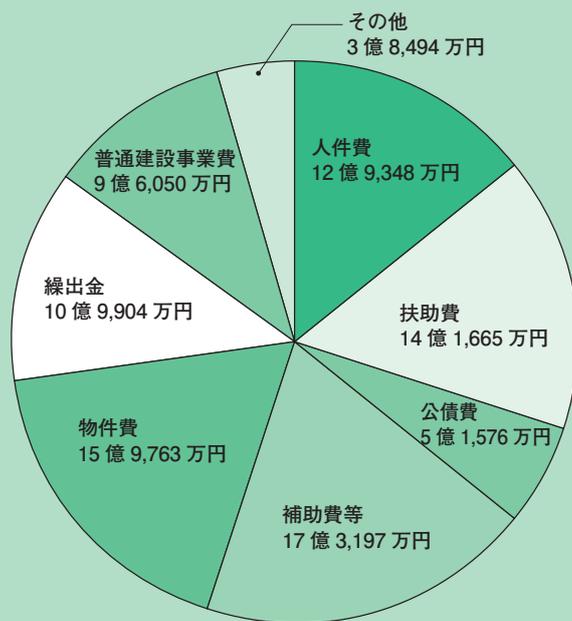
自立支援サービス事業費7,133万円増など

■普通建設事業費・・・+1億5,002万円 (+18.5%)

吉木小学校校舎耐震補強及びトイレ改修工事4,456万円、サンリーアイ施設改修工事7,742万円など

■積立金・・・+1億4,717万円 (+115.3%)

まちづくり整備基金元金積立金1億4,576万円増など



■一般会計支出費目の解説

費目	内容
人件費	職員や議員などに支払われた給料や報酬など
扶助費	高齢者、児童、障害者などへの支援に使うお金
公債費	借入金の返済に使うお金
補助費等	各種団体に対する補助金や負担金など
物件費	委託料や光熱水費、旅費など
繰出金	特別会計などに支出するお金
普通建設事業費	道路や学校などの建設や整備などに使うお金

しかし、財政状況の余力を示す経常収支比率については、扶助費など経常経費の増加によって、一昨年からの増加傾向にあり、将来に向けて安定した行財政経営を行うためには、町が独自に得ることができる自主財源の確保と、さらなる経常経費の削減が課題であると考えています。そのため、「事務事業見直し・行政組織改編実行計画」に基づく取り組みや、公共施設の管理運営のさらなる改善を行い、経常経費の削減に努めていきます。また、自主財源の確保に向け、定住人口増加や企業誘致を通じて町の発展を目指すJR海老津駅南側の開発や、中心市街地の活性化など、将来の町の発展に向け第5次総合計画に掲げる施策を着実に実行していきます。

第5次総合計画の実現に

向けて取り組みました

平成24年度は「第5次総合計画」の2年目の年です。
3つの将来像ごとに、主な事業の成果などを紹介します。



豊かな自然を愛し、環境と共生するまちをつくりまします

輝き 自然の恵みを守り 活かし輝くまち

第2次環境ビジョンの策定

- 荒廃森林の再生 452万円
- 町有林などの整備 1千844万円
- ハイブリット太陽灯の設置 158万円
- 資源ごみ、生ごみ回収奨励 609万円
- 環境パトロールなどの公害対策 772万円
- 浄化槽設置の補助 508万円
- 1千210万円

地の恵み・地の利を活かした 活力ある産業を育てまします



- 新規就農者の支援など 455万円
- 有害鳥獣の駆除など 1千112万円
- 排水機場の整備 874万円
- 漁業の支援 147万円
- 失業者の雇用対策 2千691万円
- 商工会の支援 1千901万円
- 商工業者の資金調達支援 5千181万円
- 企業の誘致活動 609万円
- 中心市街地の活性化対策 338万円
- 観光施設の維持管理 751万円
- 中山間地域の農業支援 1千163万円

みんなが安全で快適に暮らせる まちをつくりまします

安全安心 みんなが安全で 安心して暮らせるまち



▲JR海老津駅南側広場のイメージ図



- 公共交通の利用促進 1千78万円
- コミュニティバスの運行および車両購入 6千41万円
- 空き家バンクシステムの構築 17万円
- 町営住宅の維持管理 1千598万円
- 2億1千799万円
- JR海老津駅南側道路などの整備 7千550万円
- 排水路の整備 7千550万円

情報プラザ人の駅の運営 6千261万円



▲住民の健康づくりの推進

みんなが健やかで安心して暮らせるまちをつくりまします

- 岡垣町社会福祉協議会への支援 3千261万円
- いこいの里の運営 7千336万円
- 住民の健康づくりの推進 146万円
- がん検診などの実施 2千536万円
- 高齢者への福祉サービスの実施 421万円
- 介護予防サービスの実施 3千258万円
- シルバー人材センターへの支援 1千604万円
- 老人クラブへの支援 458万円
- 老人憩いの家の運営 1千958万円
- 自立支援サービスの実施 4億561万円
- 障害者への生活支援 2千179万円
- 防犯灯の整備 763万円
- 緊急防災無線の増設 1千444万円
- 地域防災計画の修正など 793万円



▲緊急雇用創出事業で桜の保全整備を行い、町制50周年を記念して、桜の植樹も行われました



▲OKG51が町制施行50周年を盛り上げてくれました



心の豊かさ

地域を愛し、心豊かな人が育つまち

子どもたちが安心して学び、
心豊かに育つまちをつくりまします

- 乳幼児・妊産婦健康診査の負担など 2,909万円
- 乳幼児への感染症予防対策の実施 3,904万円
- 子宮頸がん等予防ワクチン接種の実施 2,979万円
- こども未来館の運営 2,519万円
- 届出保育所保育料の支援 380万円
- 民間保育所の施設整備への支援 4,511万円
- 学童保育所の管理運営 3,111万円
- 保育所の管理運営 2億7,543万円
- 外国語指導助手の招致 511万円
- 副読本教材の作成 390万円
- 小中学校の耐震補強工事など 8,993万円
- 校庭芝生化の取り組み 310万円
- 小中学校給食の実施 5,809万円
- ひとり親家庭の医療費を負担 1,820万円



▲文化財保存展示施設を訪れた小学生



▲副読本教材「おかがきナビ」を作成しました

地域に誇りを持ち、
個性あふれる人材を育てます

- 障害児の通所支援 3,829万円
- 子どもの医療費を負担 8,573万円
- 重度障害者の医療費を負担 6,557万円
- 私立幼稚園の就園支援 7,627万円
- 子どものための給付金の給付 5億3,387万円
- 民間保育所への運営委託 4,560万円
- 体育施設などの維持整備 1,717万円
- 岡垣サンリーアイの運営 2億2,665万円
- 岡垣サンリーアイの改修など 1億410万円
- 公民館講座の実施 391万円
- 町制50周年記念事業 2,169万円
- 文化財保存展示施設の設置準備 1,515万円
- 国際交流協会への支援など 956万円
- 地域交流センターの設置準備 1,204万円
- ボランティアセンターの設置 248万円
- まつり岡垣の支援 650万円
- 春まつりの支援 175万円
- 人権の啓発など 150万円

計画の推進

- コミュニティ活動などへの支援 932万円
- 自治公民館活動の支援など 986万円
- 広報の発行など 1,123万円
- 職員の研修 303万円
- 庁舎照明のLED更新工事 2,205万円

そのほか

- 岡垣町長選挙費 817万円
- 衆議院議員総選挙費 1,116万円



▲これからも子どもたちが心豊かに育つまちづくりを行います



▲びわりん&びわすけも町制50周年を記念して誕生しました

そのほかの会計の決算

【特別会計】

会計名	収入	支出	差引
国民健康保険事業	38億 4,395万円	38億 7,162万円	-2,767万円
後期高齢者医療	5億 455万円	4億 9,431万円	1,024万円
住宅新築資金等貸付事業	264万円	77万円	187万円

※国民健康保険事業の歳入歳出差引不足額は、翌年度歳入繰上金充用金で補っています。

【公営企業会計】

会計区分		収入	支出	差引
水道事業	収益的収支	4億 7,433万円	4億 6,805万円	628万円
	資本的収支	1億 2,728万円	3億 1,933万円	
下水道事業	収益的収支	7億 5,033万円	6億 9,976万円	5,057万円
	資本的収支	6億 2,049万円	9億 7,648万円	

※税抜の金額です。資本的収支の不足額は、公営企業に留保している資金で補っています。